2026 年 11 月 12 日

News Release

大志を、まとえ。
大和大学
Yamato University

「推し活」から現代社会の課題を読み解く

社会学部・天野健作教授らが、書籍『アイドル学入門』を刊行

大和大学（所在地：大阪府吹田市、学長：松本伸司）社会学部の天野健作教授が、元アイドルの田村菜月氏（同大社会学部 SDG 研究推進室リサーチ・アシスタント）との共著『アイドル学入門』を、2026 年 11 月 4 日（いい推しの日）に株式会社ヴェリダスより刊行しました。

本書は、アイドルの歴史やファン文化、経済効果だけでなく、未成年者の活動環境や卒業後の進路といった社会課題までを幅広く網羅し、身近な「推し」を通じて現代社会を多面的に考えるための入門書です。



＜書籍情報＞

〇書　名：『アイドル学入門』（出版社：株式会社ヴェリダス）　定価：2,000 円（税別）
〇著　者：天野 健作、田村 菜月
〇発売日：2026 年 11 月 4 日
〇判型・頁数：A5 判・245 ページ

＜本書の概要＞

1. **歴史と仕組みをつなぐ**
   昭和のスターから現代のグループアイドル、SNS 時代への変遷をたどり、オーディションやメディア戦略、ライブの舞台裏までを解説します。

2. **ファンの心理と経済を読み解く**
   「かわいい」と感じる心理や応援行動の本質を探り、ファンダムがもたらす消費行動やビジネスモデルを分析します。

3. **応援文化の課題と未来を考える**
   恋愛禁止ルール、未成年者の学業と健康の両立、契約トラブル、セカンドキャリアなどを取り上げ、AI 活用や国際展開を含む今後のあり方を考察します。

4. **充実のアイドルプロファイル**
   時代を彩ったアイドル 32 人（組）のプロファイルを掲載し、その楽曲が持つ社会的意味や解釈についても深く踏み込んでいます。

＜著者紹介＞

天野　健作（あまの・けんさく）
大和大学社会学部教授。元新聞記者。
東京大学博士号、京都大学修士号取得。
環境社会学・地球環境学を専門としながら、研究対象を現代のポップカルチャーやメディア社会へと広げている。主著に『アジアの水覇権』（博論社）、『原子力規制委員会の孤独』（エネルギーフォーラム）など。



田村　菜月（たむら・なつき）
大和大学社会学部 SDG 研究推進室リサーチ・アシスタント。
秋元康プロデュース「STU48」のメンバーとして活動したほか、「Fizzy」「the mishmash」「たむなる」など、複数のグループやソロでのアイドル活動を経験。当事者としてのリアルな視点から本書の執筆に携わる。

